



＝令和7年度竜王小学校だより＝

竜の子

令和7年7月22日

No. 4

校長 松井 渉

家族の一員として ～自分でできることを探そう～

4月7日（月）の入学式では新入児49名を迎え、8日（火）に新任式・始業式が行われた1学期も今日で終わりとなります。

例年にも増して、暑い夏がやってきました。エアコンを使いながらも、暑さの増す教室で子どもたちが一生懸命学習している様子を多く目にしました。本当によくがんばってくれているなと感じました。入学当初、登校すると、児童玄関で座り込んでいることが多かった1年生が、「おはようございます」と挨拶しながら登校してくるようになりました。2年生は、1年生に学校を案内してくれっただけ大人になりました。3年生は、初めての理科を経験し、実験を楽しんでいます。4年生は、校外学習で下水処理場などを訪れ、地域に関する学習を深めてきました。林間学校に行ってきた5年生は、自分たちの良い点と改善すべき点を見つけ、目下、上昇中です。6年生は、掃除、児童会行事などで、最高学年として下級生の手本となるべく奮闘中です。

日々を積み重ねて、1学期の終業日である本日を迎えることができました。

保護者の皆様には、児童の健康管理をはじめとし、本校の教育活動に対する温かいご支援をいただき、ありがとうございました。

明日からの夏休みに際し、終業式で、私から以下のような話をしました。健康・安全で実り多い夏休みであることを願っています。

明日から夏休みです。そこで、今日は、私が以前に行っていた学校にいた2人の子どもの話をします。

最初は、2年生の女の子です。とても明るい子でした。夏休みを前に、担任の先生から「お家でできるお手伝いを見つけて毎日続けてみましょう。」という話がありました。その女の子は、「自分には何ができるだろう。」と一生懸命に考えました。早起きして散歩をすることが好きだったその女の子は、朝6時15分に起きて、花壇の花に水をあげることにしました。毎日、水をかけてもらった花は秋には、きれいな花を咲かせました。

2番目は、4年生の男の子です。とても元気な子でした。その男の子は、4月から、お母さんが働き始め、「夏休みは、お手伝いをしてほしいな。」と頼まれていました。その男の子は、今までお手伝いをしたことがなかったので、「何ができるかな」と、お家の人に尋ねました。でも、お家の方は、「自分でできることを考えてごらん。」と言うばかりでした。そこで、その男の子は、家の中で自分ができそうな仕事を探してみました。すると、料理以外のことは、たいていできそうでした。その男の子は考えた末、朝食後の食器洗いを始めました。油でベトベトした食器も洗剤で洗うとツルツルになるので、お家の人から、とても感謝されました。そして、感謝されることで嬉しくなったその男の子は、新しく洗濯物をたたむことにも挑戦しました。

皆さんは、今の話を聞いて、いろいろな感想を持ったことと思います。お手伝いを“やらされている”のではなく、家族の一員として『自分なりにできること』を探して、“やってみる”ことが大切なのです。きっと、お家の人から「頼りになる!」と感謝されます。

夏休みに、どんなお手伝いをしたのか、どのように頑張ったのか、続けて取り組んでみたときにどのようなことを思ったのか、2学期に教えてください。

2学期、またみんな笑顔で会いましょう。

Memories of the first semester ～昨日があるから今日がある。そして明日がある～



スーパー 2年生軍団 学校を飛び出す！
～校外学習～

自分の命は自分で守る！
～1年生交通安全教室～



郷土の農作物を学ぶ！
～3年生～

オッ！すごい！
楽しく学べ 4年生
～校外学習～



少年よ 大志を抱け！～5年生林間学校～



鎌倉散策
6年生は背中で語る！
～修学旅行～

令和7年度 第1回学校運営協議会

6月19日（木）、第1回竜王小学校学校運営協議会が開催されました。学校運営協議会が設置されている学校は「コミュニティー・スクール」となります。

当日は、委員として元甲斐市教育長様、民生児童委員様、主任児童委員様、自治会長様、前PTA会長の皆様にご出席いただき、昨年度に引き続き、元甲斐市教育長 三澤 宏様を運営協議会会長に選出しました。三澤 宏学校運営協議会会長様より「竜小フェスティバルを見たが盛り上がっていて、異学年交流という目的が図られていた。」とご挨拶いただきました。会議の中では、本校の学校経営方針についてご確認いただいた後、「地域でできることがあれば、遠慮せずに伝えてほしい。」というあたたかいお話をいただいたり、「子どもたちが甲斐市のことに興味をもって関わってくれることは嬉しい。」という励ましのお話をいただいたりしました。

こうした地域の方のご助言により、子どもの学びが、さらに豊かになります。竜王小コミュニティー・スクールは、「地域の人・もの・ことに密接に関わることで、地域の良さを実感し、郷土を愛する児童を育成する」「学校を核とした教育活動を展開することにより、地域の活性化や教育の向上を図る」「多様な地域の方々とはふれあう学習を通して、人と関わる力、社会を生き抜く力を育成する」を願いとして、学校運営協議会と学校がパートナーとして関わっていきたいと考えています。

PTAと学校も、子どもたちの健やかな成長という同じ目標に向かって一緒になって活動していくパートナーでありたいと思っています。保護者の皆様には、今後も、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をお願いします。